



# ほけんだより



尚徳福祉会 とちょう保育園



暖冬の影響かインフルエンザの流行が緩やかですが、近隣の保育園などでウィルス性胃腸炎が出ています。また新型コロナウイルスの報道も次々と入ってきています。現段階で、東京都感染症情報センターではインフルエンザ対策と同様の咳エチケットや手洗いなどの感染対策を呼び掛けています。終息を祈りつつ、この冬も元気で送れますよう、福は～うちの願いを込めて過ごしていきたいです。

## 2月13日は歯科健診

朝食後の歯みがきをお願いします。  
朝おやつは、お茶のみです。

大きいお口で  
あーんするよ！



発熱・下痢・嘔吐のご症状がある保護者の方の送迎（ごきょうだい同行時も）は、玄関にてインターフォン対応をお願いいたします。ご遠慮なくお声かけください。ドアの外でお待ちください。

## 全園児健診 Q&A ご紹介

みなさまからのご質問の答えで、共有できるものをご紹介します。ご参考になさってみてください。

### Q.野菜を食べません。好き嫌いが多く困っています

A.身長体重が順調に増えていれば心配はありません。無理に勧めず、食べないからと出さないこともやめましょう。大人が美味しく食べている姿を見せることで、自然と手が出ることもあります。

### Q.布団からはみ出て寝てしまいます。心配です…

A.子どもは暑がりなので、パジャマは素肌に着て、厚い生地を避けます。掛物は、バスタオル、タオルケット、薄手の毛布、綿布団の4種類で調節してみましょう。

## 節分の豆にご注意！！

節分の豆を気管や気管支に詰まらせる事故は、1歳前後のお子さんに多く、小児呼吸器学会では3歳になるまではナッツ類を与えないように呼びかけています。また鼻や耳に入れて取れなくなる事故も起こっておりますので、小袋に入ったままで（個装の製品もあります）豆まきを楽しむなど、安全に行ないましょう。

## 冬のあせも・とびひに注意

あせもやとびひは夏だけではありません。最近は、厚着や暖房であたためすぎて、冬になる子も増えています。床暖房の部屋に寝かせたらあせもができた、という例もあります。冬の肌は寒さで血行がよくないため、湿しんが治りにくいと言われますので、早めに受診しましょう。

### 予防

- 厚着をさせない
- 室温の調節をこまめに
- 汗をかいたらふき、着替える
- 毎日入浴して肌を清潔に

小さい子は特に、背中にふれて汗をかいていないかまめにチェックしましょう



園医によると…スリーパーなどを着せて暖かくしすぎるとかえって汗をかいて体を冷やし、あせもの原因にもなるとのこと。ご注意ください！

## 今月の保健行事

歯科健診	2月13日(木) 10:00~
身体測定	2月18日(火)
0歳児健診	2月28日(金) 14:30~

